

加藤市長の2期目の就任にあたり、「夢かなうまち ～子どもが安心して育ち、すこやかに成長するまち～」をテーマに市民の方と座談会を行ないました。

この座談会では、定住化対策として重要課題となる「子育て・教育」を中心テーマに、福生子どもたちが安心して育ち、すこやかに成長するまちとは何か?何が必要であるのか?を話し合いました。

(平成24年7月実施)

市長を囲む座談会

「夢かなうまち 子どもが安心して育ち、 すこやかに成長するまち」



対談者(敬称略・順不同)

- ・青柳里江子(学校支援コーディネーター)
- ・坂本有沙(第9代七夕織姫)
- ・坂本丁次(ジャーナリスト)
- ・山崎雄大(福生市保育協議会会長)
- ・森田真理 (1995・2001年国体ソフトボール競技参加経験者)※当日ご都合により欠席

「福生」との関わり

司会 まずは皆さんの自己紹介をお願いします。

青柳 私は福生第一小学校に通い、結婚の際、一時瑞穂町に引っ越しました。でも福生が好きで戻ってきたんです。子ども3人も福生で育て、福生第一小学校のPTA会長を3年務めました。昨年から「学校支援コーディネーター」として活動しています。

坂本(有) 私は福生第七小学校、福生第三中学校に通っていました。高校卒業後どうしても接客業がしたくて、今は瑞穂町でそうした仕事に就いています。

小さいころからお祭りが大好きで、小学校の時は七夕まつりの流し踊りもずっと踊っていました。高校生のころから、夏祭りでお神輿を担ぎ始めて、今年も担ごうかなあと考えています。また、昨年職場の上司に勧められて、七夕織姫コンテストに参加し、今こうしてここにいる機会をもらいました。

福生は小さいまちですが、七夕まつりを始め、お祭りが盛んですよね。活気があって良いと思います。

山崎 私は市内保育園の保育協議会の会長をしています。子どもたちには、日ごろから夢を持つことは大事だよ、と園の中で話しています。

福生は幼児教育という面では、保育園・幼稚園も非常に整備率が高い。その中で1,200人くらいのお子さんを12園で

預かっています。

坂本(丁) 私は福生に住んで50年になります。もともと東京新聞社会部の事件記者として勤めていました。福生に住んでいるので、なるべく福生の話題を記事にできるような取材をしています。七夕織姫等の審査委員長も20年くらい務めたり、他にもいろいろな委員をやってきました。福生に住んで良かったなと思っています。

市長 皆さんお忙しい中ありがとうございます。今日は忌憚ないご意見を聞かせていただければと思います。

子育てをしやすいのが「福生」

司会 現在、福生市では人口減少が続いており、その対策として重点に置いているのが、子育て世代の定住化です。従って「子育て」、「公教育」の2つを中心に、お話しただきたいと思っています。

まず、山崎さんに市内の保育園の状況をお伺いします。

山崎 市内には認可保育園が12園あり、他にも認証保育所や認定こども園があります。また、福生保育園には病後児保育があり、年々利用度が高くなっています。

よく他市町村では0〜2歳の待機児対策が問われるのですが、福生の場合は比較的待機児が少ない傾向にあります。加えて、園の整備率が良いので、市内を探せばほぼどこかの園に入れる、というのは福生の利点かな、と考えます。

また福生には、出前保育があります。これは福祉センターと保健センターに月2回、各園の先生が来て、手遊びやパネルシアターなど、保育園でやっているようなことを出前で行なう事業です。

市長 山崎さんには非常に熱心に取り組んでいただいています。市としても、市ホームページに「子育てするならふっさ!」という特設ページとバナーを作りました。子育て世代にぜひ住んでもらいたいということ、特集ページを作ってPRしてい

山崎 雄大氏



るところです。

司会 青柳さんは福生の子育て環境をどう思われますか?

青柳 まず、お産の段階から話を始めると、福生は大きな病院や助産院があり、お産のために隣町まで行かなくてはいけな、ということがありません。産み方もある程度選べます。この「お産の環境の良さ」は魅力的ですね。

市長 福生病院も、産科の医師は1時期0名でしたが6名まで増員になりました。

青柳 お産に関していえば、福生の中で全部まかなえる環境というのは非常にありがたいことだと思います。

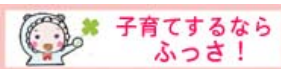
市長 坂本(有)さんはどのような子ども時代を過ごしたんですか?

坂本(有) 中央公園が近かったので、小さいころの土日は必ずそこで遊んでいました。公園を流れる小さな川があって、そこが好きでした。お産のことはまだよく分かりませんが、私も結婚しても福生に住みたいなと思っています。

変わりゆく「親」と「子育て」

司会 本日ご都合により欠席された森田さんから「子育て」というテーマでご意見を預かっています。ここでご紹介したいと思います。

(以下代読の要約)『現代の大人というのは「大人」にも、「親」にも成り切れていなくなっていると感じます。従って、現代の子育ては、親が子を育み、子が親を育む、とい



←子育て情報は市ホームページのこのバナーが目印!